

# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成 30 年 5 月 21 日)

- 1 鳥取県民泊運営要綱及び民泊事業のガイドラインの最終案について  
【観光戦略課】・・・・・・・・別冊
- 2 ゴールデンウィークの主要観光施設等入込客数について  
【観光戦略課】・・・・・・・・1ページ
- 3 星取県メディア発表会開催結果・キャンペーン開始について  
【観光戦略課】・・・・・・・・3ページ
- 4 第3回日中知事省長フォーラムへの参加結果について  
【交流推進課】・・・・・・・・4ページ
- 5 米国ヴァermont州との青少年交流について  
【交流推進課】・・・・・・・・6ページ
- 6 伯耆国「大山開山 1300 年祭」オープニングイベント、その他のトピックス等について  
【西部総合事務所地域振興局】・・・・7ページ

## 観光交流局

# ゴールデンウィークの主要観光施設等入込客数について

平成30年5月21日  
観光戦略課

ゴールデンウィークの主要観光施設等の入込客数をとりまとめましたので報告します。

## 1 入込客集計対象期間

4月28日(土)～5月6日(日)の9日間(昨年 4月29日(土)～5月7日(日)の9日間)

祝・休日

平成30年 (平成29年)	28日(土)	29日(日)	30日(月・振替)	1日(火)	2日(水)	3日(木・祝)	4日(金・祝)	5日(土)	6日(日)		
	29日(土)	30日(日)	1日(月)	2日(火)	3日(水・祝)	4日(木・祝)	5日(金・祝)	6日(土)	7日(日)		

## 2 主な観光施設の入込の概況

### 【全体】

○全体の入込客数は505,321人であり、昨年よりも23,318人(約4.8%)増加した。水木しげるロードリニューアルや、アクティビティが楽しめる好天に恵まれたことが要因と考える。

○一方、入込が集中することが期待された連休後半(3日～5日)は、昨年に比べ対象期間が1日少なかったこともあり、前年比で入込客数が減少した施設が多かった。

○前年より増加した主な観光施設の状況

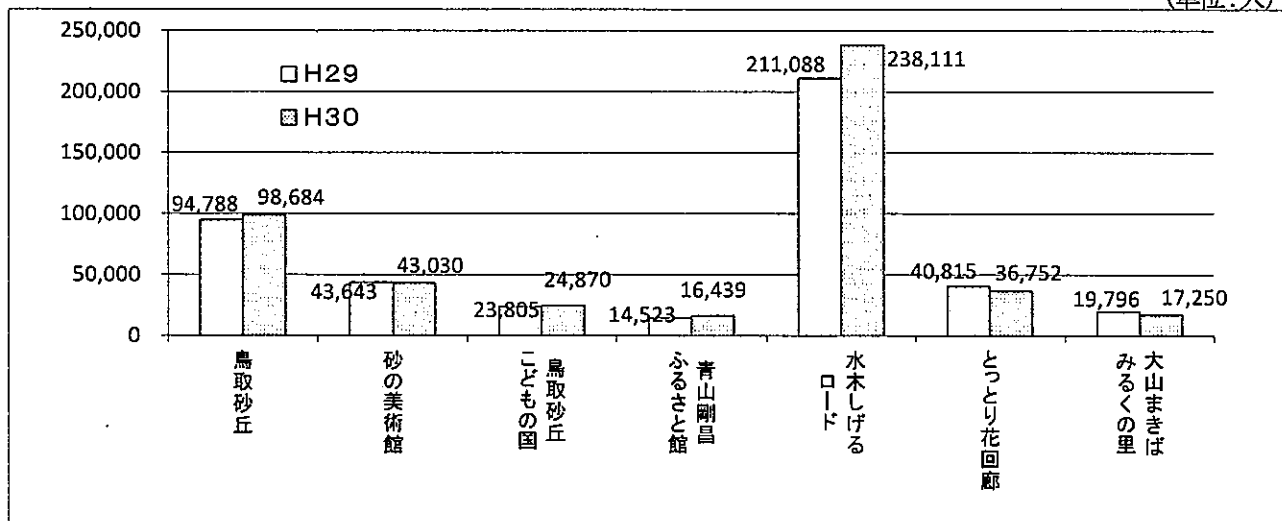
- ・水木しげるロード：リニューアル工事が完成したJR境港駅前から大正町の区間が特に賑わった。また5月3日～5日に歩行者天国を実施(午前10時～午後5時)したことで、昨年より3日～5日の入込客数が増加。
- ・青山剛昌ふるさと館：新作映画の好調さに加え、GWイベントもあったことから、昨年以上の来館者数となった。コナンの誕生日である5月4日には4,040人と、昨年の3,755人を超える最高来館者数となった。

### 【主な施設の増減の傾向】

区分	施設名	期間	増減	前年比
東部	鳥取砂丘	4/28～5/6	+約4,000人	+約4.1%
		5/3～5/5	▲約7,000人	▲約13.2%
	砂の美術館	4/28～5/6	▲約600人	▲約1.4%
		5/3～5/5	▲約2,800人	▲約10.7%
	石谷家住宅	4/28～5/6	▲約1,000人	▲約39.5%
		5/3～5/5	▲約400人	▲約29.3%
中部	赤瓦(一号館)	4/28～5/6	+約1,000人	+約18.5%
		5/3～5/5	+約200人	+約6.4%
	青山剛昌ふるさと館	4/28～5/6	+約2,000人	+約13.2%
		5/3～5/5	+約700人	+約7.9%
西部	水木しげるロード	4/28～5/6	+約27,000人	+約12.8%
		5/3～5/5	+約16,000人	+約13.5%
	とっとり花回廊	4/28～5/6	▲約4,000人	▲約10%
		5/3～5/5	▲約4,000人	▲約18.2%

## 3 主な施設の入館者数の比較

(単位:人)



## (参考) ゴールデンウィークの主要観光施設の入込客数

(単位:人、%)

所在地	観光施設名	平成30年	平成29年	増減数	対前年比
東部	鳥取砂丘	98,684	94,788	3,896	104.1%
	内 5月3日～5日	50,604	58,288	▲ 7,684	86.8%
	砂の美術館	43,030	43,643	▲ 613	98.6%
	内 5月3日～5日	23,221	26,004	▲ 2,783	89.3%
	鳥取砂丘こどもの国	24,870	23,805	1,065	104.5%
	内 5月3日～5日	12,512	14,123	▲ 1,611	88.6%
	わらべ館	7,543	6,979	564	108.1%
	内 5月3日～5日	3,322	3,004	318	110.6%
中部	石谷家住宅	1,562	2,583	▲ 1,021	60.5%
	内 5月3日～5日	936	1,323	▲ 387	70.7%
	赤瓦(一号館)	6,950	5,865	1,085	118.5%
	内 5月3日～5日	3,495	3,285	210	106.4%
	青山剛昌ふるさと館	16,439	14,523	1,916	113.2%
西部	内 5月3日～5日	9,546	8,843	703	107.9%
	中国庭園燕趙園	4,031	3,732	299	108.0%
	内 5月3日～5日	1,993	1,910	83	104.3%
	水木しげるロード	238,111	211,088	27,023	112.8%
	内 5月3日～5日	136,930	120,646	16,284	113.5%
	夢みなとタワー	10,099	14,386	▲ 4,287	70.2%
	内 5月3日～5日	5,343	7,581	▲ 2,238	70.5%
	とっとり花回廊	36,752	40,815	▲ 4,063	90.0%
内 5月3日～5日	18,289	22,360	▲ 4,071	81.8%	
合計	大山まきばみるくの里	17,250	19,796	▲ 2,546	87.1%
	内 5月3日～5日	7,700	11,152	▲ 3,452	69.0%
合 計		505,321	482,003	23,318	104.8%
内 5月3日～5日		273,891	278,519	▲ 4,628	98.3%

# 星取県メディア発表会開催結果・キャンペーン開始について

平成30年5月21日

観光戦略課

星取県メディア発表会を開催し、インターネットを活用したキャンペーンの開始を告知しました。

## 1 星取県条例でいま“スター”記者発表会

鳥取県星空保全条例施行を機に、本県の美しい星空についてメディアを通じて全国にアピールし、星取県の認知度向上と観光誘客に繋げていくため、メディア発表会を開催しました。

(1) 日時：平成30年4月24日(火)

11時～11時35分

(2) 会場：とっとり・おかやま新橋館2F

(3) 登壇者：

星取県スター大使 篠原ともえさん(タレント)

星取県宇宙部長 山崎直子さん(宇宙飛行士)

特別ゲスト 浅草キッド(お笑い芸人)

水道橋博士さん・玉袋筋太郎さん

環境省大気生活環境室長 吉川圭子さん

平井伸治 鳥取県知事

※篠原ともえさんは弓浜緋を着用

(4) 内容：トークセッション

テーマ：星空保全条例、鳥取の星空、キャンペーン「流れ星に願いを#星取県」、期間限定「鳥取星空レストラン」(もてなし家)、砂丘ファットバイクで見る星空など

(5) 出席媒体数：48媒体/71名

読売テレビ、TBSテレビ、フジテレビジョン、テレビ東京、NHK、テレビ朝日、

東京MX、共同通信社、朝日学生新聞、日本経済新聞社、読売新聞東京本社ほか

(6) メディア露出状況：テレビ7件、新聞26件、雑誌1件(※発売前)、web234件



## 2 SNSキャンペーン「流れ星に願いを#星取県チャレンジ」

「星取県」に流れ星が見やすく美しい星空があることを知ってもらい、観光に来ていただくきっかけを作るために、インターネットを活用したキャンペーンを開催中です。

(1) 概要

キャンペーン特設サイトに掲載している流れ星動画(撮影：鳥取市さじアストロパーク撮影)を見て、願いごとを投稿していただき、素敵な願いごとの投稿者に記念品等を贈呈

(2) 募集方法

インターネット上で募集

(3) 募集期間

平成30年4月24日～平成30年5月31日

(4) 賞(127名)

○最優秀賞 1点 星取県内で使えるペア旅行券

○ほし賞 1点 星取県コラボ商品詰め合わせ

○うし賞 1点 鳥取和牛

○なし賞 1点 鳥取県産梨

○いいね!星取県賞 20点 星取県オリジナルメモ帳

○星取県チャレンジ賞 100点 星取県オリジナルボールペン

○星取県スター大使特別賞 1点 篠原ともえさんのサイン入り著書

○星取県宇宙部長特別賞 1点 山崎直子さんのサイン入り著書

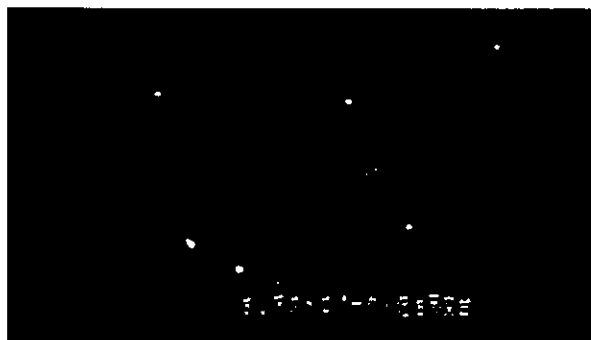
○人工流れ星プロジェクトALE(エール)特別賞 1点 ALEオリジナルグッズ

※SNS：ソーシャル・ネットワークキング・サービスの略で、人と人とのつながりを支援するインターネット上のサービス  
(出典：朝日新聞掲載「キーワード」解説)

流れ星を見つけて願いごとをしよう!

チャンスは3回!この動画の中で流れ星が3回流れるよ!

※動画が終了したら応募(ツイート)ボタンが出現します。



鳥取県で撮影された、しし座流星群の動画です。

## 第3回日中知事省長フォーラムへの参加結果について

平成30年5月21日  
広域連携課  
交流推進課

日本全国知事会、中国人民対外友好協会、中国日本友好協会主催により札幌市で開催された第3回日中知事省長フォーラムに、平井知事が参加し、中国から参加の各省長等と今後の地域間交流等について意見交換しました。

### 1 第3回日中知事省長フォーラム

(1) 日時 5月11日(金) 9:30～13:00

(2) 場所 札幌パークホテル・パークホール(北海道札幌市)

(3) 参加者 (日本側) 安倍晋三首相

上田清司埼玉県知事(会長)、高橋はるみ北海道知事(開催地)、  
達増拓也岩手県知事、吉村美栄子山形県知事、川勝平太静岡県知事、  
石井隆一富山県知事、平井伸治鳥取県知事

(中国側) 李克強(リ・カーチン) 中華人民共和国国務院総理

李小林(リ・シャオリン) 中国人民対外友好協会会長、尹力(イン・リー) 四川省省長、  
許勤(シュー・チン) 河北省省長、唐一軍(タン・イージュン) 遼寧省省長、  
王文涛(ワン・ウェンタオ) 黒竜江省代理省長、吳忠琮(ウ・ジョンフワン) 江西省副省長

(4) テーマ 「日中地域間交流の深化と発展」

(5) 結果

- 全国知事会上田清司会長(埼玉県知事)、中国人民対外友好協会李小林会長の挨拶の後、来賓として安倍晋三首相、中華人民共和国李克強国務院総理が挨拶され、フォーラムが開会した。
- 安倍首相からは、地域間交流が日中関係の友好の源であるとの認識が示され、今回のフォーラムで両国地域の良い事例を交換し、新たな地域間交流形成への期待が表明された。李克強国務院総理からは、中日両国の友好が世界の発展にも重要であるとの認識の下、今回の中日関係改善の契機を捉え、地方間交流を、イノベーションや農業の分野などで一層拡大して欲しいとの期待が示された。
- 各知事・省長から、「省エネ、環境保護と技術イノベーション」「観光プロモーションと地方経済振興」「防災減災と持続可能な発展」についてのプレゼンテーションがなされ、これらの分野で一層緊密な協力関係を構築していくことで一致し、新しい時代の日中地域間交流の発展に向けて日中知事省長が交流、協力して取り組んでいくこととした。
- 平井知事は、「防災減災と持続可能な発展」をテーマに、鳥取県中部地震と、その復興の動きについて、地域の絆、国際交流を通じた中国河北省からの支援、吉林省との防災に向けた取組を紹介し、国の枠組みを超えた協力体制づくりの必要性について説明した。併せて、まんが王国、星取県といった本県の観光紹介や日中間の交流に尽力された本県出身の古井喜實先生や遠山正瑛先生の業績を紹介しながら、人と人、地域と地域で交流を進めることの重要性を強調し、友好提携先である河北省・吉林省との交流を紹介した。

### 2 許勤(シュー・チン)河北省省長との会談

(1) 日時 5月11日(金) 7:00～7:30

(2) 場所 札幌グランドホテル「白雲」(北海道札幌市)

(3) 出席 (河北省) 許勤省長、朱浩文秘書長、劉曉軍外事弁公室主任ほか  
(鳥取県) 平井知事、森田広域連携課長、遠藤交流推進課長ほか

(4) 概要

- 平井知事から、許勤省長の来日を歓迎するとともに、32年の交流の歴史を持つ本県と河北省との関係について、今後もしっかり継承し、河北省でも開催される2022年の北京オリンピックに向けたスポーツや観光面での交流や経済分野の交流を発展させていきたい旨の挨拶を行った。

○許勤省長から、これまでの両地域の密接な交流について感謝が述べられるとともに、地域間交流が日中両国の交流の大切な部分であるとの認識の下、北京オリンピックに向けたスポーツや文化、観光面での交流や農業面での交流の拡大について希望が述べられた。

### 3 その他

- 5月10日（木）に開催された中華人民共和国李克強國務院總理歓迎夕食会に際して、平井知事から李克強國務院總理、王毅（ワシ）外務大臣、程永華（チェン・ユンファ）駐日中国大使、各省省長に、鳥取県について紹介した。
- 唐一軍（タン・イージュン）遼寧省省長、王文滄（ワン・ウエンタオ）黒竜江省代理省長に対して、今年7月に本県で開催予定の第6回GTI（大図們江イニシアティブ）地方協力委員会への関係者の参加を依頼した。

#### （参考）平井知事日程

月日	日程
5月10日 （木）	19:45-20:45 中華人民共和国國務院總理李克強閣下歓迎夕食会[札幌パークホテル]
5月11日 （金）	7:00- 7:30 許勤河北省省長との二地域間会談[札幌グランドホテル] 8:45- 9:15 唐一軍遼寧省省長、王文滄黒竜江省代理省長等と懇談[札幌パークホテル] 9:30-13:00 第3回日中知事省長フォーラム[札幌パークホテル]

#### （写真）



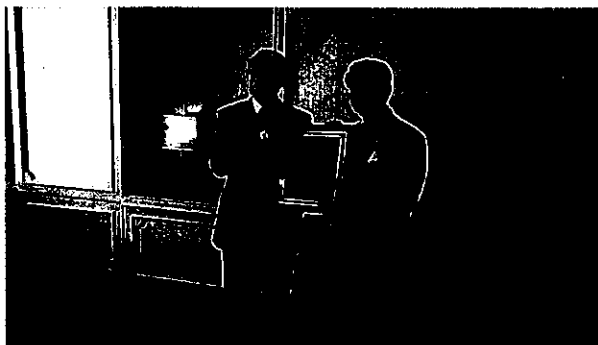
第3回日中知事省長フォーラム  
全体記念撮影



フォーラムで発表する平井知事



許勤河北省省長と平井知事



# 米国ヴァーモント州との青少年交流について

平成 30 年 5 月 21 日  
交 流 推 進 課

本県の交流先である米国ヴァーモント州から、高校生 9 名を含めた 11 名で構成される青少年交流団が本県を訪れ、環境学習をはじめ、ホームステイ等を通し、地元高校生等との交流を深めましたので報告します。(ヴァーモント州からの青少年の受入は 2009 年度(平成 22 年度)以来 6 回目)

## 1. 実施概要

- (1) 期 間 4 月 22 日(日)～4 月 30 日(月)  
 (2) 主 体 公益財団法人鳥取県国際交流財団  
 及び「グリーン・アクロス・ザ・ワールド(ヴァーモント州側実施主体)」  
 (3) 訪問者 米国ヴァーモント州エセックス高等学校生徒(6 名)  
 バーリントン高等学校生徒(3 名)  
 ピーター・リンチ(Peter Lynch)氏(グリーン・アクロス・ザ・ワールド代表)  
 ほか引率 2 名  
 (4) 来県日程(4 月 22 日(日)来県、30 日(月)離県)

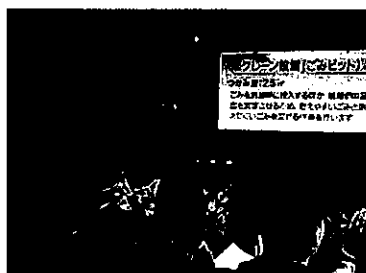
月 日	主な行程
4 月 23 日(月)	県庁訪問(知事・教育長表敬、県概要紹介他)、鳥取砂丘 他
4 月 24 日(火)	若桜町視察、鳥取東高等学校訪問
4 月 25 日(水)	浦富海岸遊覧船乗船、青翔開智高等学校訪問、わらべ館訪問
4 月 26 日(木)	大山乳業農業協同組合工場見学、米子市クリーンステーション見学
4 月 27 日(金)	倉吉東高校訪問、湯梨浜地熱発電所見学
4 月 28 日(土) 29 日(日)	ホストファミリー宅滞在

## (5) 関係者の感想

- ・地元高校生(鳥取東高校)「もう少し英語を勉強して会話ができるようになりたい。」
- ・エシー マリア グリーンレス(エセックス高校 16 歳女性)  
「素晴らしい経験だった。帰りたくない。」
- ・フィンジー ドミニク ブラウン(バーリントン高校 15 歳男性)  
「書道が難しかった。皆さんのおもてなしに感動した。」
- ・イジー パターソン(エセックス高校 17 歳男性)  
「学び助け合う機会を重ねることで異文化理解ができる。」
- ・ピーターリンチ代表 「互いの青少年にとって大変意義がある事業。継続させたい。」



(4 月 25 日: 高校交流)



(4 月 26 日: 環境学習)



(4 月 23 日: 知事表敬)

## (6) 今後の予定

本県からの青少年交流団を 10 月にヴァーモント州に派遣予定

## 2. 鳥取県とヴァーモント州との交流について

本県と米国ヴァーモント州とは、2008 年に「国際親善の覚書」を取り交わして以来、当該青少年交流を中心に友好関係を継続してきました。覚書締結 10 周年を節目として、姉妹提携に向けさらに相互の交流を深めていくため、姉妹提携締結を調整中です。

### <(参考)経緯>

- ・平成 12 年(2000 年)2 月 自治体国際協会がヴァーモント州を鳥取県に紹介
- ・平成 15 年(2003 年)3 月 ヴァーモント州日米協会役員が来県し知事と面談
- ・平成 16 年(2004 年)8 月 鳥取県国際交流財団とヴァーモント州日米協会が姉妹組織協定を締結
- ・平成 20 年(2008 年)6 月 ヴァーモント州政府と国際親善に関する覚書を締結  
(同年 3 月には鳥取大学医学部とヴァーモント大学医学部が協定を締結)
- ・平成 29 年(2017 年)7 月及び平成 30 年(2018 年)2 月  
米国ヴァーモント州知事と平井知事が訪米先で意見交換。これまでの絆の証として姉妹提携に格上げし、更なる交流の拡大・発展を目指していくことで合意

## 伯耆国「大山開山 1300 年祭」オープニングイベント、その他のトピックス等について

平成 30 年 5 月 21 日

西部総合事務所地域振興局

伯耆国「大山開山 1300 年祭」の本格的幕開けとなる開創法要等の行事、その他関連のトピックス等を報告します。

### 1 伯耆国「大山開山 1300 年祭」オープニングイベントの実施

#### <全体スケジュール>

5月19日(土) 実施事業	時間	開催場所
SEA TO SUMMIT サミット	12:00～13:20	華水亭(皆生温泉)
皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2018 10th アニバーサリー大会 開会式・環境シンポジウム	14:00～17:00	米子コンベンションセンター 多目的ホール
伯耆国「大山開山 1300 年祭」オープニングパーティー(大山開山 1300 年祭記念料理等提供)	17:15～18:30	米子コンベンションセンター 多目的ホールホワイエ
5月20日(日) 実施事業	時間	開催場所
開創法要/伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念刀奉納式	10:00～10:30	大山寺本堂
伯耆国大山開山千三百年祭 御輿行列	10:30～12:30	大山博労座駐車場～大山寺本堂
皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2018 10th アニバーサリー大会(アクティビティ)	6:00～16:30	日野川河口～大山山頂 博労座駐車場(閉会式)
星空コンサート	19:00～20:30	博労座駐車場

#### (1) SEA TO SUMMIT サミット [主催: SEA TO SUMMIT 連絡協議会]

○10 回目の大会開催を機に、全国 12 大会の関係者が集い、10 年間の軌跡と成果を確認し、これからの 10 年に向けた「共同声明」を採択した。

日時 5月19日(土) 12:00～13:20

場所 華水亭2階「桜の間」

出席者 辰野勇モンベルグループ代表、齋藤福栄スポーツ庁スポーツ総括官、平井伸治鳥取県知事、伊木隆司米子市長、竹口大紀大山町長、鈴木英敬三重県知事、小椋正清東近江市長、明岳周作江田島市長その他大会関係者、オブザーバー参加者

内容 ・挨拶(辰野勇モンベルグループ会長、伊木隆司米子市長、齋藤福栄スポーツ庁スポーツ総括官)  
・SEA TO SUMMIT 10 年を振り返る映像の上映  
・意見交換  
・共同声明採択

#### (2) 皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2018 10th アニバーサリー大会 開会式・環境シンポジウム [主催: 皆生・大山 SEA TO SUMMIT 実行委員会]

○開会式で、SEA TO SUMMIT サミットで採択した「共同声明」の発表と併せ、米子市から大山町への山鐘リレー(第3回「山の日」記念全国大会 in 鳥取に向けて大会シンボル「山鐘」のレプリカを各市町村で持ち回るリレーイベント)を実施するとともに、開会式後に、椎名誠氏による基調講演、宗次郎氏のオカリナコンサート等を含む環境シンポジウムを開催した。

日時 5月19日(土) 14:00～17:00

場所 米子コンベンションセンター多目的ホール



## 内 容

- ・挨拶（辰野勇 大会実行委員長、平井伸治 大会長）
- ・共同声明発表
- ・山鐘リレー
- ・基調講演「豊かな自然の中を行く喜びについて」（椎名誠氏）
- ・アウトドアトークセッション  
（椎名誠氏、辰野勇モンベルグループ代表）
- ・オカリナコンサート（宗次郎氏）



椎名誠氏

### （3） 伯耆国「大山開山 1300 年祭」オープニングパーティー

〔主催：伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会、鳥取県〕

○1300 年祭の開幕を祝うと同時に、大山の食の魅力を発信するため、伯耆国「大山開山 1300 年祭」で大山圏域を訪れる方のために創作した「記念料理」、旬の日野郡産素材を用いた「たたらんち」、ジビエ料理などを提供した。

日 時 5 月 19 日（土） 17:15～18:30

場 所 米子コンベンションセンター多目的ホール ホワイエ

参加者 大山開山 1300 年祭関係者、SEA TO SUMMIT 出場者、一般参加者等

### （4） 皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2018 10th アニバーサリー大会（アクティビティ）

〔主催：皆生・大山 SEA TO SUMMIT 実行委員会〕

○人力のみでカヤック、自転車、登山により大山山頂を目指すアクティビティイベントを実施した。

※今回が 10 回目の記念大会

※大山開山 1300 年祭のオープニングとして、今大会では、ハイクのコースに大山への祈りの歴史を感じさせる行者谷登山道を取り入れ（※従来は夏山登山道）、障がいがある方等が自身の能力に応じて希望のステージのみ参加できるパラチャレンジの部を新設するなど新たな試みを行った。



日時 5 月 20 日（日） 6:00～14:30 ※閉会式 15:00～16:30

場所 日野川河口～大山山頂

### （5） 開創法要 〔主催：大山寺〕

○大山開山 1300 年祭の始まりを告げる特別な法要が執り行われ、鎮護国家、万民豊楽、諸願成就が祈願された。

○国宝・童子切安綱を模して製作された伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念刀の奉納式も併催した。

※奉納された記念刀は、大山寺宝物館霊宝閣で展示するほか、大山の新たな魅力として 1300 年祭関係事業等でも活用を予定している。

日時 5 月 20 日（日） 10:00～10:30

場所 大山寺本堂

### （6） 伯耆国大山開山千三百年祭 御輿行列 〔主催：伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会〕

○大山開山 1300 年祭を祝うとともに、大山寺地区に残る古き良き伝統やかつて隆盛を誇った大山寺の歴史の PR のため、大山寺と三徳山三佛寺の御輿 3 基を担ぎながら、大山寺参道を練り歩く「御輿行列」を実施した。



日時 5月20日(日) 10:30~12:30

場所 大山博労座駐車場~大山寺参道~大山寺本堂

(7) 星空コンサート 【主催：エフエム山陰】

○JFN24局ネット「要のある音楽」の公開録音を大山で実施するとともに、  
同番組パーソナリティ根本要氏（スターダストレビュー・ボーカル）  
のトーク&ライブを開催した。

日時 5月20日(日) 19:00~20:30頃

場所 大山博労座 特設ステージ

放送日 6月3日(日)及び10日(日)の18:30~18:55(予定)

※根本要さんは昨年9/3、とっとり花回廊で開催された野外ライブ

「楽園音楽祭2017 スターダストレビューinとっとり花回廊」でも来県された。(なお、同ライブには、大山開山1300年祭実行委員会が特別協力し、舞台上で1300年祭のPRも実施した)



根本要氏

2 大山開山1300年を記念したフレーム切手及びお札「調ふ割札」の販売

(1) オリジナルフレーム切手「大山」

○鳥取県内の郵便局91局(一部の簡易郵便局除く。)で1,000シート販売。

○5月14日(月)から販売開始(1シート1,300円)

※同日、西部総合事務所にて販売開始報告を実施した。

日時 5月14日(月)14:00~

場所 西部総合事務所第4会議室

出席者 ・口田剛史(くちた たけし)日本郵便株式会社

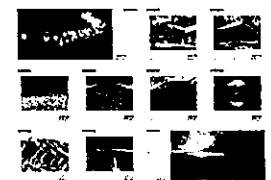
伯耆地区連絡会地区統括局長兼米子天神町郵便局長

・大元晋造(おおもと しんぞう)米子郵便局長

・松村順史 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会会長

・中山貴雄 鳥取県西部総合事務所長

内容 切手シート「大山」の報告・贈呈



(2) お札「調ふ割札」

○お札の半分には願い事を書いて大山寺等に渡し、もう半分は登山のお守り、大山詣りの記念品として持ち帰るもの。

○お札には、「祈りの山『大山さん』を守る会」が作成した大山開山1300年祭のシンボルマーク「調ふ」のほか、「伯耆国大山登調伎(ほうきのくにだいせんとうちょうところ※)」と記載されている。

※大山は全てが調ふ山、山に登り、願いを込めれば願い事もかなうといった意味である。

〔割札の概要〕

販売開始 4月28日(土)

販売場所 大山寺、大山観光局、大山参道市場、参道周辺の旅館等

販売価格 500円

回収場所 大山寺・大山観光局、大山参道市場 ※回収した札は大山寺がお焚き上げ

